

2023年10月14日

株式会社 GT アソシエーション

FIA-F4 事務局

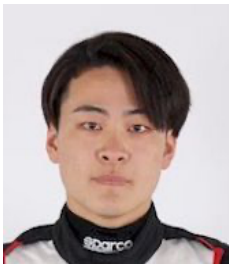
FIA-F4 選手権 第11戦 決勝上位コメント

■ 第11戦 決勝1位 小林利徠斗【#36 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「スタートはやや遅れて1コーナーでバトルになりましたが、内側は有利だと冷静に対処できたのは良かったです。その後も確実にレースを走り切るということだけを考えて、最後まで実行できました。SC（セーフティカー）のリスタートは今まで散々やらかして“また試練が……”と思いましたが、そのやらかした経験のおかげで今回はうまく行きました。その部分を含め成長できた部分もあるし、新しく掴んだこともあるので、また明日（第12戦）以降の戦いに繋げていきたいです。オートポリスは特に抜きにくいサーキットですが、その中でもできることがあると思うので、3番手からスタートする明日も焦らず良いレースができるよう頑張ります」

■ 第11戦 決勝2位 中村 仁【#35 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「スタート自体は悪くなく結果的にポジションをひとつ上げることができましたが、もう少しできることがあったと思います。その部分で悔いが残るレースでした。SCのリスタートの際も最終コーナーをうまく立ち上がることができず、トップ浮上のチャンスを逃してしまいました。（勝った）小林選手とレースペースはほぼ変わらなかったのが残念です。ポールスタートの明日（第12戦）は、スタートでトップを守れば問題なくそのまま行けるはず。今日のレースペースをふまえて、これから明日に向けさらに改善させていきたいと思います」

■ 第11戦 決勝3位 三井優介【#5 HFDP RACING TEAM】



「予選で今年初めて赤旗を出して他のドライバーに迷惑をかけてしまったし、チームにも申し訳なく思っています。明日（第12戦）は後方からのスタート（16列目）になるので、今日のレースはタイヤを使い切ってもとにかくポジションを前に、という気持ちで走りました。その結果、スタートとSCリスタートのチャンスでひとつずつ順位を上げることができて良かったです。もちろん明日も諦めずに、2018年にここで角田選手（現F1ドライバー：2018年FIA-F4チャンピオン）が最後尾からポイント圏内まで浮上したこともあるので、自分もそれに続いて1点でも多くポイントを稼いで終わりたいです」

■ 第11戦 インディペンデントカップ優勝 鳥羽 豊【#63 HELM MOTORSPORTS F110】



「オートポリスはこれまで唯一優勝したことがないサーキットということで、F110（現在のマシン）は今年で最後だし、絶対に優勝したいと思いが入っていました。そこで勝つことができ、もちろん久しぶりの優勝ということも含めて嬉しいです。赤旗が2回出て難しかった予選でなんとか2番手につけられたので、スタートを完璧に決めてトップに立って、その後も良い感じでレースができました。今後も“予選と決勝のタイムでどこまで若手ドライバーたちの中に食い込めるか”をテーマに最終戦まで楽しくレースをしていきたいです」